

時計台前から

私たちは世界とあなたを結ぶ
パートナーです。

公益財団法人札幌国際プラザは、国際都市さっぽろの
更なる発展を目指して地域の特性を活かした
交流をすすめています。

異なる言語・文化を尊重しあい、共に生きるまちづくりや、
MICEの振興、人材の育成を行っています。

ビジョン

わたしたちは、みんなにやさしく魅力と
活力あふれる国際都市札幌を創造します。

ミッション

- I 様々な人、文化、情報が集まり、繋がり、広がる拠点となります。
- II 市民主体の多文化交流をプロデュースします。
- III MICEを通じた人々の交流と地域経済の活性化を推進します。

PLAZA PICK UP NEWS

PICK UP

01 アメリカ・ポートランド市との対面交流を再開

★★

2023年は、札幌市立高校生との交流事業「ポートランド市・グラント高校生夏期研修」が4年ぶりに再開し、同市で日本語を学ぶ高校生16人が7月に来札しました。市立高校での授業参加や小学校訪問、日本文化体験などを通じて両市の市民交流の輪が広がりました。

また、2024年2月には「姉妹都市提携65周年記念事業」の第一弾として、札幌の学生とポートランド出身の留学生との交流イベント「レッツトークイングリッシュ学生スペシャル」を開催し、若者たちが、互いのまちの魅力や文化などについて楽しく語り合いました。



レッツトークイングリッシュ学生スペシャルの様子



札幌市立丘珠小学校での交流

PICK UP

02

★★

ASEANTA 2024年度年次総会を札幌で開催



2024年5月、ASEANTA（東南アジア諸国連合観光連盟）の年次総会が、国内では初めて札幌で開催されました。ASEAN旅行業界のキーパーソン18人が来札し、2023年6月のASEANTA幹部やASEANの旅行会社を対象に実施したFAMトリップ（※）に続き、MICE（※）開催地としての札幌の魅力を強くアピールする機会となりました。滞在中、シンポジウムで意見交換をしたほか、Kitaraや豊平館でのレセプションで地元事業者とも交流しました。

※FAMトリップ(Familiarization Trip): ターゲットとする市場のメディアや旅行会社等を招待し、実際にコンテンツを体験してもらうPR手法

※MICE: 企業等の会議(Meeting)、報奨旅行(Incentive Travel)、国際機関・団体、学会等が行う国際会議(Convention)、展示会・見本市、イベント(Exhibition/Event)等のビジネスイベントの総称

PICK UP
03
★★

札幌留学生交流センター 4年ぶりの世界探検まつり

センターの入居者が、様々な形で母国の文化を紹介する文化祭「世界探検まつり」を4年ぶりに開催。ダンスや演武などを披露するステージ、各国の料理提供、世界の遊びや語学体験などを通じ、およそ150人の市民の皆さんと交流しました。



エチオピアコーヒーを体験している様子

PICK UP
04
★★

札幌の地域日本語教育を支える

■日本語学習支援の担い手を増やすための取組

「日本語学習支援者になるための講座」

多文化共生、基礎的な日本語の特徴、やさしい日本語等について学び、地域で多文化共生社会の担い手になるための講座を実施しました。

全3回 修了者 **31**人



■日本語習得を支援するための取組

「はじめての にほんごくらす」

日本語学習経験のない外国人を対象にした初級日本語クラスを実施しました。

夏と冬 **2** コース (各6回) **20** か国 延べ **160** 人参加



「にほんごで はなそう!ぺらぺらWEEK」

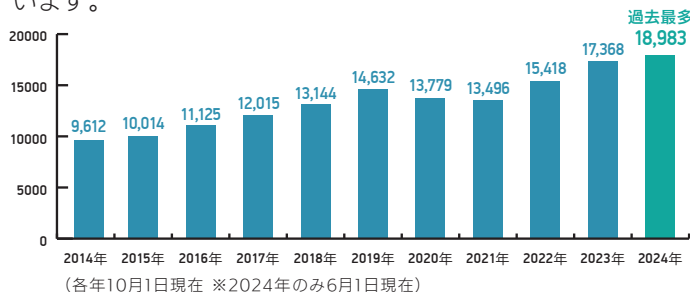
学習者が日常生活に必要な日本語を、交流しながら身に付けることを目的として開催しました。

全6回 **15** か国 延べ **68** 人参加



札幌の外国人人口が過去最多に

札幌に住む外国人の数は、10年前の2倍近くに増加し、札幌市の総人口に占める割合も間もなく1%になろうとしています。



札幌市に住む外国人
(2024年6月1日現在) **18,983**人↑

国籍別 (多い順に5か国)	人数
中国	5,211人
韓国	2,576人
ベトナム	2,291人
ミャンマー	1,156人
インドネシア	1,084人

参考:統計さっぽろ(月報)
<https://www.city.sapporo.jp/toukei/geppo/geppo.html>



2023年度実績

札幌国際プラザの活動紹介



01 外国人市民の生活を支えるために

★★

●さっぽろ外国人相談窓口
2023年度相談対応件数

 **1,624**件

●外国人のための
無料専門家相談会 (弁護士、行政書士/社労士、税理士)

 隔月 **6**回 延べ **27**か国 **83**人参加

●さっぽろコミュニティ
通訳派遣件数

237件 (7言語) (前年度) **137**件

●札幌生活オリエンテーション

全2回 **26**人参加

●外国人のためのオンラインセミナー
(税の確定申告、国際結婚・離婚)

全2回 **25**人参加



外国につながる子どものための支援

●外国につながる子どもの
ための学習支援

延べ
全 **15**回 **259**人参加

●外国につながる親子のための
小学校入学ガイダンス

9か国 **13**組 **28**人参加

●高校進学ガイダンス
(札幌市教育委員会主催)

6か国 **9**組 **22**人参加

●子育て交流イベント
「How did you do it? SENPAI Parents!
教えて、先輩ママ・パパ!」

5か国 **5**組 **11**人参加



●外国につながる
親子ミートアップ

5か国 **17**組 **42**人参加



外国につながる親子ミートアップ



02 札幌で安心して生活してもらうために ～外国人市民を対象にした防災啓発～

★★

災害に関する知識や経験、慣習などの違いにより、災害時に適切な避難行動をとるのが困難な外国人市民に対し、正しい防災知識を身につけてもらうことを目的として防災啓発事業を実施しています。

■札幌市総合防災訓練への参加

厚別区で行われた札幌市総合防災訓練では、地下鉄からの避難訓練や消火器、AEDの使い方などを学びました。

■外国人のための防災デー

札幌市民防災センターでの地震、煙道等の体験のほか、非常用トイレの使い方や段ボールベッドの組み立てなど、避難所の様子を体験してもらいました。



03 市民ボランティアによる様々な活動

■外国語ボランティア

国際交流の場面、地下鉄駅や区役所などにおいて、コミュニケーション補助や案内活動を行いました。

登録者 **288**人 言語数 **10**か国語 派遣件数 **11**件



地下鉄駅での案内活動

■ホームステイボランティア

国際交流等を目的に訪れる外国人に日本の家庭生活を体験してもらい、身近な国際交流の機会を提供しています。2023年度はホームステイのほか初めての試みとして、外国人市民向けのホームビジットも実施しました。

登録家庭数 **70**家庭 プログラム **4**件 うちホームステイ2件・ホームビジット2件 受入れゲスト **9**か国 **43**人 受入家庭数 **15**家庭



ホームビジット前の交流会

■日本文化体験ボランティア

海外訪問団や国際会議参加者へ着物の着付けや茶道体験などを提供しました。

登録者数 **41**人 活動件数 **4**事業 活動人数 **42**人



ミュンヘン市訪問団を迎えて

■さっぽろ外国人市民パートナー

多様な文化的背景や経験を活かし、札幌のまちづくりに協力してくれる外国人市民のボランティアです。

子どもたちに各国文化を紹介するイベントなど、国際プラザ主催の事業をはじめ6事業で12人が活動しました。

登録者数 **16**か国・地域 **41**人



各国の遊びと文化を伝えるイベント

■札幌災害外国人支援チームSAFE

災害時に、国際プラザに設置される災害多言語支援センターと協力し、外国人の支援にあたるチームです。

認定者数 **16**か国 **43**人 **19**言語対応



札幌イスラミックインターナショナルスクールで防災訓練のサポート

2023年度実績 札幌国際プラザの活動紹介

04 様々な事業で異文化理解を促進

■国際交流員や外国人市民パートナーが各国の文化を紹介

- ・第44回韓国を知るセミナー「ソウルだけではない！韓国の隠れ名所」(49人)
- ・第38回中国を知るセミナー「春節に食べる餃子にはコインを入れる?!国際交流員が教える中国の祝日の秘話!」(38人)
- ・第12回ドイツ語を楽しむ会「私にとってはソーセージだ!?ドイツ語のことわざから知るドイツの文化」(35人)
- ・国際理解イベント「世界の遊び」(32人)

※()内は参加人数



第38回中国を知るセミナー

■SAPPORO子ども未来トーク

小学6年生21人が外国人市民との対話を通して多文化共生の視点から札幌のまちのあり方を考えました。



■国際交流員による総合学習支援

市内の小・中・高校が行う「総合的な学習の時間」において、国際交流員が各国の文化について授業を行いました。

対応件数 受講児童・生徒数
29件 **1,735**人



05 留学生交流センターの管理・運営

留学生交流センターは、札幌市から委託を受け、国際プラザが管理・運営している留学生用の宿舎です。单身80室、世帯20室の計100室あり、2023年度の入居率は89.6%。33か国・地域の留学生とその家族がセンターで生活しました。

センターには一般の方もご利用いただける交流ラウンジがあるほか、軽スポーツ室と会議室の貸出しも行っています。

このほか、入居者の相談対応(延べ766件)や、外国籍の子どもたちが小学校・幼稚園に通うための支援、地域との交流事業の企画・実施など様々な業務を行っています。



地域の皆さんと一緒に盆踊り

06 MICE開催件数の回復



2023年度は、世界的に国際・国内会議の現地での対面形式の会議が再開し、海外からのインセンティブツアーも順調に回復しています。



コンベンション開催件数

352 件
うち国際会議59件
国内会議293件
うち現地・対面171件
ハイブリッド153件
オンライン28件

国際会議協会 (ICCA) 会議件数・

都市ランキング **17** 件 国内 **5** 位

インセンティブ支援実績

45 件 **7,010** 人

07 大型インセンティブツアーの受入れ

2024年1月から3月にかけて東南アジア・太平洋地域に拠点を置く大手美容・健康製品メーカーが、1,500人規模の大型インセンティブツアーを開催しました。特別支援として、野外パーティー会場に企業ロゴ入りの氷像を設置し、参加者を歓迎しました。冬の北海道ならではのおもてなしが好評でした。



08 ビジネスイベントにおける 札幌のサステナビリティへの取り組み

国際プラザ・コンベンションビューローが加盟しているGlobal Destination Sustainability Index (GDS-Index)の2023年のスコアは、昨年から8ポイント上がり、67%を達成。一般社団法人さっぽろ北海道MICE振興協会 (MESH) と連携し、北海道の植林等の森林管理と野生生物保護活動への寄付を通じて、CO2排出量削減や環境負荷低減にも取り組んでいます。

MICE都市のサステナビリティの
国際指標 (GDS-Index) の
達成度

67%

2023年度カーボンオフセット
事業の寄付額

52,000 円

MICE PEOPLE ~MICEに関わるNICEな人たち~

MICEが地域の経済、社会、環境にもたらすインパクトについて、分かりやすく紹介するウェブサイトを作りました。ぜひ、みなさんとMICEとの関わりも見つけてみてください！

<https://conventionsapporo.jp/micepeople/>



アニュアルレポート

国際プラザ・コンベンションビューローの活動について、年間活動レポートで詳しく紹介しています。

<https://www.conventionsapporo.jp/j/news/detail.asp?id=142>





プラザサポーターズ 札幌国際プラザ賛助会員企業のご紹介



北海道・札幌のまちをより良くしたい、元気にしたい、そんな法人賛助会員の皆様の地域貢献活動や、地域へそそぐ熱い思いをご紹介します

在札幌インドネシア共和国名誉領事館 株式会社中山組

2023年、創業100周年を迎えた(株)中山組は、北海道を拠点に幅広い建設事業を展開している企業です。弊社は土木・建築工事を中心に幅広い分野において、多岐に渡るプロジェクトを手掛け、地域社会の発展に貢献しております。高品質な施工を実現するための技術力と、最新の建設技術を取り入れながら、より効率的かつ環境に配慮した持続可能な建築物の創造に取り組んでおります。

また弊社は、2022年より在札幌インドネシア共和国名誉領事を務め、日本とインドネシアの架け橋としての役割も担っており、両国間の文化的・経済的交流の促進に積極的に努め、経済の活性化を図ってまいります。

国際的な視野を持ち、地域社会の発展だけではなく、グローバルな貢献を目指す弊社は、これからも技術力と信頼を武器に、さらなる飛躍を遂げてまいります。



インドネシアフレンドシップDayに御参加頂いた
プスタミ副大使と北海道留学生協会の方々



活動を支えて下さる賛助会員を募集しています

札幌国際プラザは、みんなにやさしく魅力と活力あふれるまちを目指し、在住外国人支援や異文化理解・国際交流の推進、国際会議や企業旅行など(MICE)の誘致を図ってまいります。さらに充実した活動を続けていくために、賛助会員としての継続的なご支援をお願いいたします。

法人会員: 120団体
個人会員: 292人 (2024年3月31日現在)
年会費: 法人1口 20,000円 ※1口以上、何口でも結構です。
個人1口 3,000円
※当財団へのご寄付は、寄付金控除等の税の優遇措置の対象となります。

ご入会・
お問い合わせは
こちらから



ご入会・
お問い合わせ

ウェブサイト(または右の二次元コード)から、または企画事業部総務企画課までお問い合わせください。
☎011-211-3670 Email: sanjo@plaza-sapporo.or.jp

2024年度のトピック

2024年、札幌市とポートランド市は 姉妹都市提携65周年を迎えました。



ポートランド国際空港での
ロイヤルロザリアンによる出迎え

一番長い親善の歴史がある姉妹都市米国・ポートランド市との友好の絆は、長年にわたり、両市の市民による草の根交流によって受け継がれてきました。国際プラザでは、2024年、両市の市民を対象とした交流イベントや訪問団の受入れなどを予定しております。随時、国際プラザホームページなどでご案内いたします。



札幌市立大学の学生がデザインした
65周年記念ロゴ(札幌市作成)

編集・発行



札幌国際プラザ

公益財団法人札幌国際プラザは、札幌市の出資団体です。



ホームページ



Facebook



YouTube



Instagram

1987年 6月	任意団体札幌国際交流プラザ運営委員会設立、札幌国際交流プラザ開設
1991年 7月	財団法人札幌国際プラザ設立
2011年 4月	公益財団法人へ移行
2018年 4月	札幌留学生交流センターの指定管理者となる
2019年11月	さっぽろ外国人相談窓口開設(札幌市より受託運営開始)

〒060-0001 札幌市中央区北1条西3丁目 札幌MNビル 3F TEL:011-211-3670
MN Bldg., Kita1 Nishi3, Chuo-ku, Sapporo 060-0001 JAPAN FAX:011-211-3673
URL: <https://www.plaza-sapporo.or.jp/> E-mail: sicpf@plaza-sapporo.or.jp



印刷

総合商研株式会社

環境負荷を少なくする為に、植物性インキを使用し、回収廃油を発生させない「水なし印刷方式」を用いた地球にやさしい印刷物です。